

まなびの森

校長通信第13号 令和2年.3.1
廿日市市立吉和小中学校
校長 森岡 勝司
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成」

いよいよ弥生3月を迎えます！春の足音がもうどこまで聞こえてきます！

2月末の人間ドックをめざして、ジムに通い、筋トレに有酸素運動に取り組みましたが、結果はあまり芳しくなかったです。やはり、常日頃からの運動を心掛けないといけませんね。すると、小学2年生の男子から、「校長先生！鬼ごっこしませんか？」と声をかけられた（誘われた）ので、昼休憩には鬼役を担って走り込み(?)をしようと思います。(笑)



先日、吉和川のたもとの桜の木をふと眺めると、つぼみが少し膨らんでいることに気づきました。春の足音が着実に聞こえてきているようです。枯れ果てたように見える桜の木ですが、厳しい(今年はまれにみる暖冬ですが)寒さに耐え、見事に咲き誇るための準備が始まっています。

桜は夏になると次の春に咲かせる花の芽が出ます。秋には葉を落とし、冬の初めは一旦眠り(休眠)に入ります。眠っている時は芽は成長せず、やがて真冬の寒さにさらされるとスイッチが入り、花の芽は目を覚まします。これを「休眠打破」(きゅうみんだは)といいます。目を覚ました後は、温かさによってぐんぐん成長し春に開花します。このように、厳しい冬の寒さの中にこそ、春を生み出す力はあるわけです。

私たちの生き方にも相通じる話だと思えます。様々な困難や悩みに直面した時に、悩み苦しみながらも、本気のスイッチが入り、頑張ってみたという経験はあるのではないのでしょうか？

弥生3月は新年度へ向けてのスタートです。元旦に決意したことを思い出し、今こそ「休眠打破の時」と決めて、本気のスイッチを入れ、一年間の総まとめ(総復習)をしていきましょう。



玄関には、生活保健委員会の子どもたちと多田先生とで企画した掲示版があります。そこには、児童生徒の3つのC(CHANCE・CHALLENGE・CHANGE)への決意が綴られています。来校された折には、ぜひご覧いただければと思います。さあ！元気いっぱい頑張りましょう！